



足立区議会だより

発行/足立区議会 ☎(3880)5996(直通)
ホームページ <http://www.gikai-adachi.jp> No. 240

第22回 定例会

再生紙を使用しています



足立堀之内公園の大賀ハス
撮影 足立区議会写真部

平成22年 第2回定例会 会議のあらまし

平成22年第2回定例会は、6月11日から6月23日までの会期13日間で開会しました。
今定例会では、区長から提出された議案13件、諮問1件、報告4件、議員提出議案4件、みなさんから提出された請願・陳情について審議しました。
結果については、本文記載のとおりです。

区長提出議案はすべて 原案可決

今定例会に区長から提出された「足立区行政委員会の委員及び非常勤の監査委員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例」「足立区特別区税条例の一部を改正する条例」の他11件の議案は、原案のとおり可決しました。

(可決した議案は6頁に掲載)

副区長の選任に同意

区長から、副区長の選任同意が求められ、議会はこれに同意しました。

副区長 石川 義夫

議員提出議案3件を 可決

○未就職新卒者の支援策実施を求める意見書

○小規模グループホームの防火体制強化を求める意見書

○東京都後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙における候補者の推薦について

は全会一致により可決し、意見書は関係機関に提出しました。

(意見書は7頁に掲載)

また、他1件については、継

続して審査することに決定しました。

諮問1件を棄却

学童保育室の入室に関する異議申立てについては、棄却すべきものと答申しました。

請願・陳情を審査

みなさんから提出された請願・陳情は不採択2件、撤回1件で、他30件については、継続して審査することに決定しました。

主な内容

- 区政を問う (各会派代表質問) …… 2頁
- 議決結果 …… 6頁
- みなさんからの 請願・陳情 …… 6頁
- 意見の分かれた案件 …… 6頁
- 委員会活動 …… 6頁
- 今定例会で可決した 意見書 …… 7頁
- 傍聴してみませんか …… 7頁
- メトロセブン促進協議会 総会に出席 …… 7頁
- 区議会のしくみ …… 8頁
- みなさんの声を 請願・陳情で …… 8頁

「議員(候補者等を含む。)からの寄付は、公職選挙法により、議員資格剥奪の罰則をもって禁止されています。」
たとえば、お祭り・運動会・親睦旅行会・会合等の行事や、入学式・卒業式の行事に対し、寄付・お祝い・差し入れ等を行うことが禁じられています。
また、個人に対して、お祝い金(入学・卒業等)・贈り物(お歳暮・お中元等)を行うことも禁じられています。
なお、例外的に罰せられない行為として、議員本人が持参する結婚祝い・香典があります。
区民の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

問う

代表質問を平成22年6月11日に開会した第2回定例会本会議で行いました。

代表質問

議案の審議に先立ち、各会派を代表する4名の議員が、区政全般について質問を行い、区政執行にあたる区長をはじめ執行機関の考えを尋ねました。
以下、その一部を掲載します。

足立区議会自由民主党

住んでいてよかった街 足立の構築を!!



自由民主党
金田 正 議員

公約実現に対するリーダーのあり方を問う

【問】区長は政治家として公約実現に対するリーダーのあり方をどのように認識しているのか。また、トップとして必要な資質は何か。

【区長】マニフェスト実現に向けて最大限努力することは区長としての当然の責務である。しかし、経済情勢等の要因が変化することも事実であり、大局を見誤ることがあってはならない。トップとして必要な資質を何か一つ特別に挙げるのは難しいが、日頃何を指し、どういう足立区を作り上げようとしているかを区民・職員に伝える説明能力と、決めた以上はやりぬく信念を自分は大切にしている。シティブロモーションにどのように取り組むのか

【問】民間の課長職を採用して「シティブロモーション課」をスタートした。具体的な取り組みを伺う。その取り組みで、区民が足立区に誇りを抱くことができるようになるのか。



【区長】区政80周年にあたる平成24年度を当面の目標に「誇れる足立区へ」を目指して、「磨くプロモーション」と「創るプロモーション」を同時並行で行い、それらの成果を戦略的報道・広報で発信する。愛着を感じるが、誇れるところまでは達していないという区民意識調査の結果は、区を取り巻く経済等の厳しい現実が根本原因であることは否定できない。これらの課題は一気に解決できないが、区民の皆様の協力等で改善が期待できる分野もある。その具体的な活動を促していくエンジン役として、戦略的な航海図を描き、実行に移し、成果をあげることが、目指すシティブロモーションの本質と考える。その結果、住んでいてよかった、住み続けたいという地域の愛着から誇りへと進化することを最終目標として進めていく。

厳しい財政状況をどのような工夫で乗り切るのか

【問】現在の、この難局を乗り切るために、行政改革に特段の努力・工夫が必要となると思うが、具体策と決意を伺う。

【政策経営】これまで以上の厳しい改革に取り組んでいかなければならないことは言うまでもない。そのため、引き続き公共サービス改革に関し、国に問題提起を行い、是正に向けた具体的な取り組みを要望する。

また、近期中に策定予定の「経営改革プラン」に、これまでの包括予算制度等の仕組みの一部手直しを行い、事務事業の見直しや公共サービス改革の推進等の一層の取り組みを図っていく。中期財政計画の見直しは予定通り平成23年度中に実施するのか

【問】政権交代による補助金等の廃止や箇所付け等の状況がある程度判明してきたと思うが、当初予定した通りの内容で進んでいると判断してよいのか。

また、中期財政計画の見直しは予定通りか。

【政策経営】想定外の減額として把握している主なものは、国庫補助事業における社会資本整備総合交付金や参議院議員選挙委託金の減額である。

中期財政計画の見直しについては8月に算定する平成23年度財政フレーム状況により最終的に判断する。

刑法犯認知件数ワースト1から脱却を目指す区長の抱負を伺う

今後の取り組みを含め、区長の抱負を伺う。



【区長】アクションプログラムは、平成24年度までに治安問題から生ずる負のイメージを解消する具体的指針であり、既にまちの防犯診断等を実施している。今後は足立区治安対策戦略会議で進捗管理を確実に、ひとつ、ひとつ実施することで、ワースト1からの脱却を目指し、足立区総ぐるみで足立区のイメージアップを図りたい。

アレフ(オウム真理教主流派)の進出を阻止できるのか

【問】入谷九丁目に施設を取得したアレフに対し、不安の声が挙がっている。区としてどのような対応をとっていくのか。

【総務】事実関係を確認した後、対策本部を立ち上げ、情報収集や庁内の連携を改めて確認した。進出を阻止することについては、法的に困難な課題もあるが、関係機関と緊密に連携し、住民協議会と歩調を合わせ、できる限りの対策を実施していく。

全区的な地域清掃美化活動事業を実施していく考えはあるのか

【問】ごみゼロデーにちなみ本年5月30日前後に北千住、綾瀬、竹ノ塚、西新井の各駅周辺で地域清掃活動を実施したが、どのような状況だったか。

また今後、全区的な地域清掃

美化活動のような事業を実施する考えはないのか。

【区民】雨天中止になった北千住駅周辺を除く3駅周辺で実施し、当初の予定を70%上回る皆様の参加があった。全区的な美化活動は、ビューティフル・ウィンドウズ運動をさらに広げるためには必要である。本年11月に竹ノ塚・西新井駅周辺の禁煙特定区域指定に伴うキャンペーン等を予定しているが、さらに区内の機運を高めるため、同時期に、より多くの区民が参加できる美化活動を検討、実施する。

迷惑喫煙防止の取り組みを問う

【問】禁煙特定区域の指定には、タバコを吸いたい方とタバコを好まない方の両方の立場の調和が必要と考えるがどうか。

また、区域に指定していない他の駅周辺では、今後どのような指導を行うのか。

【区民】禁煙特定区域の指定にあたっては、喫煙者にも配慮が必要と考える。禁煙特定区域指定時には指定喫煙場所を確保しながら進めていく。

禁煙特定区域外の指導については、区内各駅に路上喫煙防止指導員を定期的に派遣する等、歩行喫煙防止を一層強化していく。

平和市長会議に加盟するのか

【問】平和市長会議は加盟自治体数が増加傾向にあり、加盟の依頼がされていると聞いているが、加盟する意向はあるのか。

【総務】平和市長会議の目的である「人類の共存を脅かす飢餓、貧困、難民、人権等の諸問題の解決、世界恒久平和の実現に寄与すること」は、本区の「平和と安全の都市宣言」の理念に沿

うものであり、今後、加盟の手続きを進めていく。

公有財産活用基準の策定状況はどうなっているのか

【問】公有財産の活用構想の改定に伴い、「公有財産活用基準」を新たに策定するとなっているが、現在の取り組み状況を伺う。

【資産管理】「公有財産活用基準」では遊休施設・用地の活用等の基準を見直し、従来の売却に加え、アセットマネジメントの視点から、貸付による活用を位置づけていく。現在、公有財産運用委員会に提案するため、公有財産を普通財産と行政財産に分け、それぞれの活用基準を年内を目途に策定していく。

青少年センター跡地利用をどのように進めていくのか

【問】青少年センターの移転による跡地利用をどう考え、地元との調整をどう進めるのか。

【資産管理】地元の活性化を図るために、活用する方針が変わりはない。今後も、西新井大師周辺地区まちづくり協議会で意見を集約し、跡地利用の活用計画の検討を進めていく。

高齢者の社会参加と健康づくりへの取り組みを伺う

【問】①高齢者の社会参加が盛んな地域は医療・介護費が少なく指摘されているが、老人クラブ活性化のための支援策をどのように考えているか。

②「パークで筋トレ」事業と「ウォーキング教室」の現状と今後の展開を伺う。

解説

*アセットマネジメント：施設の老朽度合い、利用実績、各種経費等をデータベース化し、保有資産全体の経営管理をする手法。

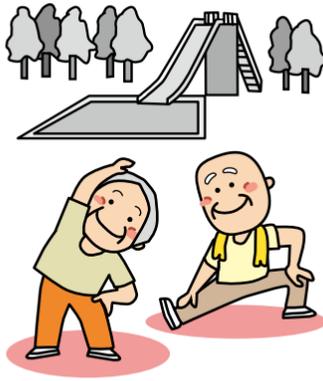
代表質問

区政を

本会議の録画中継を
区議会ホームページでご覧いただけます。
ホームページ <http://www.gikai-adachi.jp>

また、老人クラブ連合会が行う健康づくり事業への助成等も行っている。今後は、比較的若い世代にも魅力を感じていただけるクラブづくりに向けた支援を行っていく。

【生涯学習】②「パークで筋トレ」は現在6カ所で開催しており、各会場30人から40人の参加者がある。今後は、フィットネス指導者連絡会等と連携を強化して、平成23年度に向けて拡大を目指す。「ウォーキング教室」は2カ所で開催しており、各会場15人から20人の参加がある。今後は、新たなコースを設定し、教室を開催する予定である。



待機児童増加の要因は何か

【問】待機児童が増えている要因について、区はどのような分析をしているのか。

また、それを踏まえ、今後の待機児童対策の方向性を伺う。

【子ども】待機児童増加の要因は、大規模開発に伴うファミリー層の転入に加え、経済不況による影響が強いと考える。当面の待機児童対策としては、フルタイム就労世帯の待機児童の解消を最優先で進めるとともに、就労形態に応じた保育メニューの充実を図っていく。

【問】都市計画決定されている公園や道路の取り組みを伺う

【問】都市計画決定されている

公園や道路が多数あるが、規模の大きさのため関係機関の調整が進まず、具体的に進んでいない現状である。今後、どのように取り組んでいく予定か。

【都市建設】都市計画決定された道路や公園は将来の足立区にとって、都市としての快適性等の面で大切な都市施設と考える。都市計画道路の整備率は現在73.9%であり、今後も財政計画と整合を図り、第三次事業化計画の優先整備路線の早期整備に向けて取り組んでいく。

また、都市計画公園のうち、都立の舎人公園と中川公園は早期完成を引き続き都に要望する。区立の未整備の公園は、位置規模等の面から計画の見直しを含め効率的な整備の方策を検討していく。

【問】補助第253号線等の事業を再開すべきだ

【問】補助253線事業等、事業がある程度進んできたにもかかわらず、現在事業が止まっているものについて、国の補助金の見直し等がつけば、事業の再開等を行うべきだと思いが見解を伺う。

【道路整備】国の補助制度は、地方公共団体にとって自由度が高く、創意工夫を生かせる総合的な交付金となったが、今後の国の財源については不透明な部分もある。

また、都市計画事業の実施には、国の財源に加え、区の財源確保も必要であり、中期財政計画の見直しの中で事業優先度を考慮し検討する。

【問】新たな学習指導要領が小

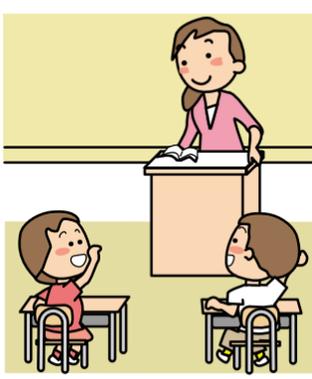
学校では来年度、中学校では平成24年度から全面实施され、今回は全面改訂された教科書の採択となる。そこで、教科書採択の権限と責任を持つ区教育委員会の所感を伺う。

【教委長】今回採択する教科書は「公共の精神を尊ぶ」こと等改正教育基本法の理念を反映した学習指導要領に基づく初めての教科書となる。そうした主旨を十分踏まえながら研究・検討を重ね、子どもたちの実態に適した教科書を責任をもって採択していく。

【教育振興ビジョン】作成の考え方は何か

【問】本年4月策定の「教育振興ビジョン」は教育基本法を受けてのものと思うが、基本的な考え方を伺う。

【教育長】国の「教育振興基本計画」の主旨を念頭に、何よりも家庭に、子どもたちのいる保護者に、区教育委員会が目指しているもの、力を入れていく事業に関心を持っていただくことを目的に策定した。一人でも多くの保護者の目に留まることが「相互連携による教育」実現へのスタートと思いい、6万部作成し、小中学生を中心とした子どもたちのいる家庭に配布した。



【問】郷土博物館の今後の展望をどのように考えているのか

【問】文化は活力ある地域社会を形成する上で、極めて重要であるが、リニューアル1年を迎えた郷土博物館はどのようなPR努力をしてきたのか。

また、今後の展示計画等の展望も合わせて伺う。

足立区議会公明党

「乳がん・子宮頸がん検診の無料クーポン」の継続と「子宮頸がんワクチン」接種への公費助成を!



公明党
金沢 美矢子 議員

【問】文化は活力ある地域社会を形成する上で、極めて重要であるが、リニューアル1年を迎えた郷土博物館はどのようなPR努力をしてきたのか。

また、今後の展示計画等の展望も合わせて伺う。

【生涯学習】リニューアルオープンの際は、校長会を通じての小中学生への周知、あだち広報やホームページ等でのPRに加えて、今後の展示計画等の展望も合わせて伺う。

【区長】足立区のイメージアップには、庁内連携に加え、区民の参加・協力が不可欠である。区民一人ひとりが足立区のスポークスマン等として、魅力を幅広く発信する等、多様で柔軟な新しい協働関係を目指していく。

また、民間採用の担当者には、民間からの公募で担当課長と係長が任命されたが、区民要望の強い高齢者支援、教育や子育て施策等に、民間の視点をどう生かすのか。

え、各種イベントの実施では、文化団体等の多くの区民にご協力いただき、広めることができている。この結果、開設以来、最高の集客数を記録した。今後の展望については「文化遺産」「収蔵資料」「話題性」の3つの切り口を設け、さらに区オリジナルの魅力を持ち、これまで多くの方の目に触れていない、意外性のある展示を計画している。

【問】わが党が提案をしていた「足立の花火」会場でのブラйдールイベント企画が新聞に掲載された。今後「光の祭典」等でも開催すべきだがどうか。

また、区のイベントや施設を活用し、区内外へ若者の定住を図るメッセージを発信していくべきだがどうか。

【産業経済】ブラйдールイベントについては、今後も会場の形態等を勘案し、他のイベントでの実施を検討していく。

また、区開催のイベントの効果は大変大きい。機会を有効に活用してメッセージを発信し、若者の定住を図っていく。

【問】若者の定住施策について、新たな発想で総合的に取り組みを進めることが急務である。区は「あだち未来図若年層区民意識調査」を実施したが、調査結果をどのように分析し、今後のあだちの未来図を描くのか。

【広報】調査結果から、20代から30代の若年層の定住を図るためには、「治安が悪い」というマイナスイメージを払拭し、子育て・教育環境を充実させることが重要と考える。

このため、重点プロジェクト

を着実に推進し、シティプロモーションを積極的に進めていくことで、増えつつある若年層のさらなる流入と定住を進め、賑わいのある誇れる足立区へと変えていく考えである。

【問】千住桜木二丁目の都営住宅内にある旧勤労青少年寮は、都から譲り受けた、区の所有財産と聞く。そこで、現在、物置場となっている建物を大学の学生寮として活用する等、大学と地域連携しやすい使い方をすべきだがどうか。

また、民間採用の担当者には、民間からの公募で担当課長と係長が任命されたが、区民要望の強い高齢者支援、教育や子育て施策等に、民間の視点をどう生かすのか。

また、民間からの公募で担当課長と係長が任命されたが、区民要望の強い高齢者支援、教育や子育て施策等に、民間の視点をどう生かすのか。



【問】千住桜木二丁目の都営住宅内にある旧勤労青少年寮は、都から譲り受けた、区の所有財産と聞く。そこで、現在、物置場となっている建物を大学の学生寮として活用する等、大学と地域連携しやすい使い方をすべきだがどうか。

【政策経営】学生寮としての活用は、地域コミュニティの育成等に大きく寄与すると考える。しかし、耐震補強・改修工事を実施し、さらに都との建物利用の協議が必要となる。今後は、大学や地域との連携も視野に入れた十分な調査を行い、施設の有効利用を検討していく。

【問】平成22年度分の緊急雇用対策は順次採用が始まっており、求人一覧表はホームページでも見ることが出来る。最新の求人情報等を、求職者にとってわかりやすくすることが大切であり、問い合わせ等の相談窓口の設置も必要と思うがどうか。

【問】大学の地域貢献への大きな期待の一つは、区民が大学施設を利用できることと考える。大学施設を借用する場合のルールを作成していくことが必要かどうか。

【産業経済】わかりやすい最新の求人情報について、現在ホームページで掲載している一覧表のほかに、その時々で募集中の事業をピックアップする形で掲載していく予定である。

また、問い合わせ等には雇用・生活総合相談窓口を中心に対応していく。

【政策経営】足立区に開学する大学は、地域文化等との協働・連携を実施する開かれた大学を志向している。したがって、大学施設の開放は可能な限り実施していただきたいと考えている。今後、大学側に、施設開放・利用等のルールを策定し、開示していくよう働きかけていく。



【問】例えば旧第十六中学校は、区内の主要駅に近く、特に希少性が高い好条件の土地・建物である。今後、整備される文教地区としての一体性や、学生を呼び込んだ新たな街づくりにもふさわしい活用が必要だがどうか。

【資産管理】主要駅近くの土地・建物は財産価値も高く、有効な活用を検討していきたい。

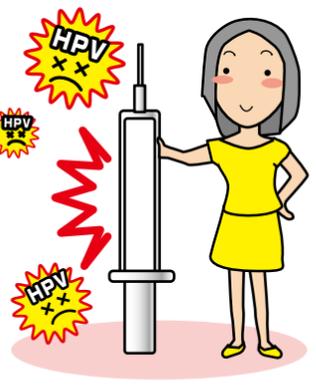
【問】孤独死対策に企業の協力と「あんしん登録カード」を業に協力を求め、企業が啓発しやすいよう、行政が側面から支援すべきだがどうか。

【福祉】企業への啓発支援として、健康づくり・介護予防を含めた「老い支度」のしくみづくり等の取り組みの中で、資料提

【福祉】区内公共施設等のバリアフリー状況は、現在「障がい者のしおり」に掲載している。パソコンや携帯電話での検索は、利便性向上の面で、重要と考え

旧第十六中学校については、北千住駅至近にあり、東京電機大学開学を控えていることから、産学公連携と関連させ、北千住駅東口のまちづくり資するよ

【問】障がい者が安心して外出するには、バリアフリーマップが欠かせない。車いす対応のトイレやエレベーターの有無等の情報を検索できるバリアフリーマップをホームページに掲載し、外出中に現在地から検索できるよう、携帯電話版の作成にも取り組むべきだがどうか。



【問】区独自の施策として、平成22年度に小規模保育室を5カ所開設するが、特別保育や一時保育等保育サービスの地域間格差や、保育ニーズとのミスマッチが生じないよう取り組むとともに、区全体としての保育のあり方を見直し、改善を図るべきだがどうか。

日本共産党足立区議団

平和、いのちを守り 中小企業に支援を！



日本共産党
浅子 けい子 議員

【問】区長は「安全」を強調するが、一番の安全はいのちや暮らしの大本が平和であることだ。しかし、肝心の核兵器廃絶への明確な意思表示をせず、平和的な姿勢をとってきた。積極的に核兵器廃絶に向けて行動する考えはないのか。

【問】区独自の施策として、平成22年度に小規模保育室を5カ所開設するが、特別保育や一時保育等保育サービスの地域間格差や、保育ニーズとのミスマッチが生じないよう取り組むとともに、区全体としての保育のあり方を見直し、改善を図るべきだがどうか。



【問】国民健康保険料の負担軽減を1人あたりの保険料は1980年代の2倍になった。区は、国庫補助金の増額だけではなく、国庫負担率も元に戻すよう要望すべきではないか。

【問】国民健康保険料の負担軽減を1人あたりの保険料は1980年代の2倍になった。区は、国庫補助金の増額だけではなく、国庫負担率も元に戻すよう要望すべきではないか。

【問】国民健康保険料の負担軽減を1人あたりの保険料は1980年代の2倍になった。区は、国庫補助金の増額だけではなく、国庫負担率も元に戻すよう要望すべきではないか。

【問】国民健康保険料の負担軽減を1人あたりの保険料は1980年代の2倍になった。区は、国庫補助金の増額だけではなく、国庫負担率も元に戻すよう要望すべきではないか。

用語解説 * デイジー教科書…「マルチメディア版教科書」の略。教科書をデジタル化することで、画面上で文字と音声を連動させる。読むことに困難のある児童・生徒のために一部提供が開始されている。

要望している全国市長会を通じ、今後も要望したいと考える。

また、資格証明書の交付は滞納者との接触機会確保に必要である。新型インフルエンザが沈静化しているため、10月以降、資格証明書の交付を再開する。
青年の就労支援の充実を図れ

【問】都のモデル事業である「ひきこもりセーフティネットあだち」は今年度で終了する。ひきこもり等の問題を抱えた若者の居場所作り・就労支援として都に継続を求め、区独自でも継続すべきかどうか。

また、就労支援をしながら報奨金も得られ、働く意欲や喜びをかき立てる効果のある「あだち仕事道場」の事業拡大を図るべきかどうか。

【産業経済】現在、都に要請しているが、仮に、都が継続しない場合でも、区事業として実施継続する方向で検討している。

また、仕事道場の参加対象者は限られており、現段階で事業の拡大は考えていない。
障がい者施設への業務発注を全庁的に拡大せよ

【問】区は、障がい者施設へ発注できる各部の業務を定期的に調査・抽出して増やすとともに、発注終了時は報告を受け、急激な減少を回避する等、全体を掌握して支援すべきかどうか。

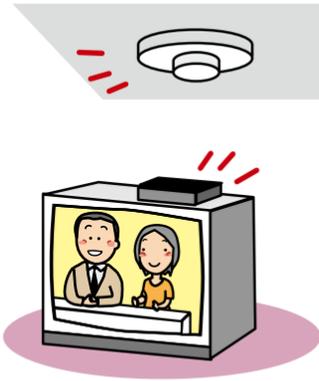
【福祉】各課に業務発注拡大の依頼を行っている。各課の発注状況調査は、一昨年度に続き、今年度も実施する予定である。

また、やむを得ない理由により発注を中止する場合は、各課からできる限り早く連絡を受け、事前に施設へ伝えていく。

希望する高齢者世帯に火災警報器と地デジチューナーを！

【問】①公平性の確保と被害防止のため、全ての高齢者のみ世帯を住宅用火災警報器の支給対象に含めるべきではないか。

また、②地デジチューナーの補助対象に高齢者世帯を含めるよう国に求めるとともに、区独自の支援策を講じてはどうか。



【福祉】①非課税の高齢者のみ世帯については、給付対象に加えることを検討している。

【政策経営】②補助対象を高齢者まで拡大するよう国に要望していく。なお、高齢者への区独自の支援策は考えていない。

認可保育園の増設が待機児解消の要である

【問】保育園の待機児は深刻な状況であるにもかかわらず、区は、認可保育園は大規模開発地域に限定し、それ以外は誘致させない。なぜ、認可保育園を増やそうとしないのか。

【子ども】その他の地域では突出して保育需要が大きくないことと、短期間で整備が可能なこと等から、認証保育所等の整備に力を入れて取り組んでいる。

千住常東地域のまちづくりに住民の声を反映させよ

【問】①常東地域は高齢化率が高く、地域内を走るコミュニティバスが必要と考えるがどうか。

また、②以前、我が党による牛田駅南北連絡通路設置の質問に対し、区は「状況を精査し、方策を検討していく」と答弁したが、どこまで進んでいるのか。

【都市建設】①地域の声を受け、以前からバス事業者に要望しているが、新たに交通広場が整備

足立区議会民主党・無所属

「イベントの経済波及効果」の検証を！

民主党・無所属
工藤 哲也 議員

【道州制】に対する区長の考えを問う

【問】中央集権的な政治や行政のシステムを廃止し、道州住民の主権による、地域に適した身近な政治や行政の実現を目的とした「道州制」について、行政の長である区長は、どう考えているのか。

また、将来を見据えた23区の再編や、都と足立区との関係について見解を伺う。

【区長】国と地方の役割をどう切り分けるのか、税財政制度のあり方を含めた十分な議論が必要と考える。

23区再編については、各区の歴史や伝統、特別区の極端な税源偏在等の現実を前に、単純な人口規模の平準化の視点だけでは、前進は困難な状況である。

都と足立区の関係では、地域

されることを踏まえ、改めて要望していく。

【鉄道立体】②昨年度の調査及び検討により、鉄道工作物の移設等、当初想定した以上の多額の経費がかかることが判明した。

今後は、東武鉄道との勉強会を継続し、さらに検討していく。

また、区の魅力創造のため、必要に応じ資源や人材を重点的に配分する等、強力で推進していく。

【問】地元から、帝京科学大学の施設利用の強い要望がある。東京未来大学ではカフェテリアが地域に開放されているが、帝京科学大学は開放されていない。

また、図書館の利用、町会行事への学生の参加等の要望が出ている。セキュリティの問題や、「地域連携の考え方」について大学により温度差はあるが、ぜひ前向きに進めていただきたいと考えるがどうか。

【政策経営】帝京科学大学のカフェテリアについて、大学が開催する一般向け公開講座に参加する区民に利用していただけるよう、開放すると聞いている。

また、同大学は「開かれた大衆」を目指していることから、公開講座の実施、体育館・図書館の地域開放等、さらなる地域との連携に期待している。

環境にやさしい効率的な機器設置補助の充実を

【問】集合住宅においても、環境にやさしい効率的な機器設置に対する補助が望ましいと考えられるがどうか。

また、限られた予算の中で、区民のニーズに合わせ、補助制度のメニューを増やすべきと考

えるがどうか。

【環境】再生可能な自然エネルギーを活用した省エネ・温暖化対策を重点的に行っており、当面は現行制度を維持していく。

集合住宅への対応や高効率給湯器等を設置した場合の補助については、現在の取り組みが一定程度成熟した段階で、検討する予定である。

【問】東京国体を区全体で盛り上げ、地域の活性化や、さらなるスポーツの振興に繋げていく必要性があるが、区はどう捉え、どのような戦略で取り組んでいくのか。

【生涯学習】区民のスポーツ意識をさらに高め、生涯スポーツ活動の定着を推進していく。そのため、東京都体育協会及び足立区体育協会と連携し、国体で活躍できる選手の発掘及び育成を推進している。

また、様々なスポーツイベントを通じ、スポーツ人口の拡大を図っていく。

なお、「足立区実行委員会」を今年度下半期を目標に立ち上げ、区全体で開催準備を進め、地域の活性化に繋げていく。

【問】3人乗りの電動自転車をレンタルすべき

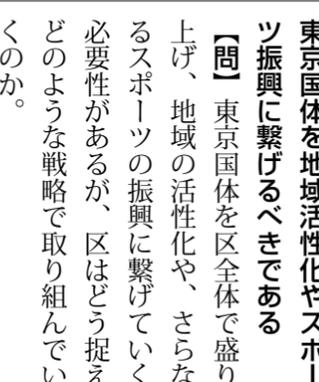
【問】3人乗りの電動自転車を

長期にレンタルしている自治体がある。1カ月の貸出料金が千円弱と比較的安価なことや、子どもの成長に合わせて返却でき、大変好評である。区も、自転車販売店等関係機関と連携し、3人乗り電動自転車のレンタルを実施すべきと考えるがどうか。

【子ども】待機児童が多い現状の中で、子ども施策の優先順位を考えると実施は難しい状況である。

【問】イベントにはそれぞれの目的があるが、区財政等を考えると、イベントにかかる投資効果をシビアに検証すべきである。

【広報】公共交通機関の協力をいただき、イベント開催中の乗降客数等のデータ集計やアンケート調査の集計等、比較的安価で簡便な方法により効果を測定しているイベントもある。今後は、シテイプロモーションという視点も踏まえ、全庁のイベントの内容、時期、規模等を見直し、より投資効果、事業効果のあるイベントに向けて再構築を図っていく。



【問】3人乗りの電動自転車を

【問】3人乗りの電動自転車を

【問】3人乗りの電動自転車を

【問】3人乗りの電動自転車を

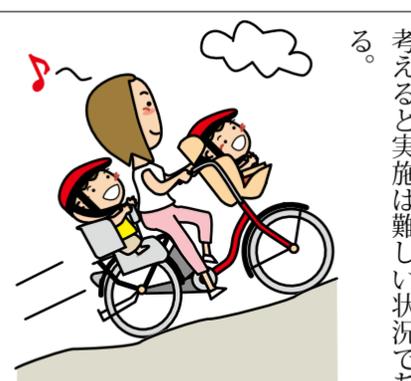
【問】3人乗りの電動自転車を

【問】3人乗りの電動自転車を

【問】3人乗りの電動自転車を

【問】3人乗りの電動自転車を

【問】3人乗りの電動自転車を



【問】3人乗りの電動自転車を

第2回定例会

議決結果

可決した議案

条例

◇足立区行政委員会の委員及び非常勤の監査委員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

月額報酬の日割計算に係る規定を設けるほか、規定を整備するもの

◇足立区特別区税条例の一部を改正する条例

地方税法等の改正に伴い、規定を整備するもの

◇足立区立学童保育室条例の一部を改正する条例

学童保育室の保育時間を延長するもの

◇足立区学校開放事業審議会設置条例

足立区学校開放事業審議会を設置するもの

(日本共産党足立区議団より反対の立場から討論あり)

◇足立区職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例

育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律の改正に伴い、規定を整備するもの

◇足立区職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

地方公務員の育児休業等に関する法律の改正に伴い、規

定を整備するもの

◇足立区職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例
雇用保険法の改正に伴い、規定を整備するもの

◇足立区幼稚園教育職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例
育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律の改正に伴い、規定を整備するもの

◇足立区国民健康保険条例の一部を改正する条例
国民健康保険法の改正に伴い、規定を整備するもの

◇足立区立小学校及び中学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例
公立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償の基準を定める政令の改正に伴い、補償基礎額を改定するもの

◇平成21年度繰越明許費繰越計算書
地方自治法施行令第146条第2項の規定に基づき、平成21年度繰越明許費に係る歳出予算の繰越について報告するもの

◇平成21年度繰越明許費繰越計算書
平成21年度繰越明許費に係る歳出予算の繰越について報告するもの

地方自治法施行令第150条第3項の規定に基づき、平成21年度事故繰越に係る歳出予算の繰越について報告するもの
(翌年度繰越額640万8千円)

◇専決処分した事件の報告及び承認について(補正予算)
平成22年度足立区一般会計補正予算(第1号)として、歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ4億9千494万4千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ2千415億9千494万4千円とするもの

◇損害賠償の額の決定
足立区加平二丁目25番から谷中三丁目20番先における補助第258号線立休交差取付道路工事その2の施工に伴い、相手方所有の建物を損傷し、損害を与えた賠償の額(7万6千762円)の決定

◇学童保育室の入室に関する異議申立てについて
学童保育室の入室不承認に対する異議申立てについて、諮問審査の結果、これを棄却すべきものと答申しました

◇所得税法第56条廃止の意見書提出を求める陳情
陳情の趣旨に沿いかねる

◇足立区立本木小学校と足立区立本木東小学校の統合の撤回を求める陳情
陳情の趣旨に沿いかねる

◇陳情の趣旨に沿いかねる
(日本共産党足立区議団より不採択に反対の立場から討論あり)

◇東京都区後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙における候補者の推薦について
東京都後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙における候補者を推薦するもの

◇東京都区後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙における候補者の推薦について
東京都後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙における候補者を推薦するもの

◇東京都区後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙における候補者の推薦について
東京都後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙における候補者を推薦するもの

◇東京都区後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙における候補者の推薦について
東京都後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙における候補者を推薦するもの

◇東京都区後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙における候補者の推薦について
東京都後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙における候補者を推薦するもの

◇東京都区後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙における候補者の推薦について
東京都後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙における候補者を推薦するもの

継続審査としたもの

◇足立区高齢者入院時負担軽減支援金の支給に関する条例
高齢者が入院したときに生じる入院費用等に係る支援金を支給することにより、高齢者の入院に伴う経済的負担の軽減を図るもの

◇所得税法第56条廃止の意見書提出を求める陳情
陳情の趣旨に沿いかねる

◇足立区立本木小学校と足立区立本木東小学校の統合の撤回を求める陳情
陳情の趣旨に沿いかねる

◇陳情の趣旨に沿いかねる
(日本共産党足立区議団より不採択に反対の立場から討論あり)

◇東京都区後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙における候補者の推薦について
東京都後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙における候補者を推薦するもの



本紙に掲載いたしました、代表質問や、議案の内容等は概要です。詳細については、9月中旬以降、区議会事務局・区民の声相談課・区立図書館で本会議録をご覧ください。また、ホームページにも掲載いたします。

●特別区道路線の認定について

所在地	幅員(m)	延長(m)
扇一丁目地内	①6.00m	①239.68m
	②5.00m	②73.83m
	③4.50m	③12.74m
平野一丁目地内	8.00m	8.15m
柳原一丁目、千住曙町地内	9.83~13.50m	110.53m

☆上記の各路線の略図は、区議会ホームページでご覧いただけます。

●意見の分かれた案件(22件中5件)

件名	会派名及び結果				結果
	足立区議会自由民主党	足立区議会公明党	日本共産党足立区議団	足立区議会民主党・無所属	
足立区特別区税条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	原案可決
足立区立学童保育室条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	原案可決
足立区学校開放事業審議会設置条例	○	○	×	○	原案可決
足立区高齢者入院時負担軽減支援金の支給に関する条例(議員提出議案)	△	△	○	△	継続
学童保育室の入室に関する異議申立て	棄却	棄却	認容	棄却	棄却すべきものと答申

●委員会活動●

委員会名	日程	主な内容
総務委員会	4月12日(月)	陳情審査5件 報告5件
	5月31日(月)	議案審査1件
	6月14日(月)	議案審査6件 陳情審査6件 所管事務調査2件 報告9件
区民委員会	4月13日(火)	所管事務調査1件 報告7件
	6月14日(月)	議案審査3件 陳情審査2件 所管事務調査2件 報告5件
産業環境委員会	4月13日(火)	陳情取下1件 陳情審査3件 報告8件
	6月15日(火)	陳情審査4件 所管事務調査2件 報告11件
厚生委員会	4月12日(月)	議案審査1件 陳情審査4件 報告4件
	6月15日(火)	議案審査1件 請願・陳情審査6件 所管事務調査2件 報告5件
建設委員会	4月15日(木)	陳情審査2件 報告9件
	6月17日(木)	議案審査3件 陳情審査2件 所管事務調査2件 報告16件
文教委員会	4月14日(水)	請願・陳情審査6件 報告5件
	6月17日(木)	議案審査2件 請願・陳情審査8件 所管事務調査2件 報告7件
予算委員会	4月16日(金)	所管事務調査1件 報告1件
	6月16日(水)	議案審査1件 所管事務調査1件 報告1件
議会運営委員会	5月11日(火)	第2回臨時会について 第2回定例会について 陳情審査1件
	5月28日(金)	第2回臨時会について
	6月10日(木)	第2回定例会について 陳情審査1件
交通網・都市基盤整備調査特別委員会	6月22日(火)	第2回定例会について 第3回定例会について 陳情審査1件
	4月20日(火)	報告4件
公共財産調査特別委員会	6月18日(金)	報告7件
	4月20日(火)	報告1件
子ども施策調査特別委員会	4月21日(水)	陳情審査2件 報告5件
	6月21日(月)	陳情審査3件 報告8件
防犯・安全対策調査特別委員会	6月21日(月)	報告7件

お知らせ
平成22年第3回足立区議会定例会
会期(予定)
9月24日(金)～10月22日(金)

今定例会で可決した 意見書(全文)

今定例会で可決した意見書は次のとおりです。意見書は関係機関に提出しました。

未就職新卒者の支援策実施を求める意見書

平成21年度大学卒業予定者の就職率は、今年4月1日時点で91.8%となり、平成11年度に次ぐ低い率となった。社会人として第一歩を踏み出す時に職業に就けないことは、日本の将来を担うべき若者の人生にとって厳しい問題であり、経済・社会の活力低下という点から見ても大変憂慮すべき事態である。

こうした中、大企業を中心とした「新卒優先採用」の雇用慣行が、卒業後の就職活動を困難にするため、就職活動に有利な「新卒」の立場を続けるために敢えて留年する「希望留年者」を生み出している。今春、就職未定の新卒者は大学・高校卒業などで約20万人に上るが、この数には希望留年者は含まれないため、「未就職新卒者」は実質的に20万人以上とみられる。また、景気低迷が続く中、大企業の採用が落ち込んでいるにもかかわらず、学生は大企業志向が高く、一方、中小企業は採用意欲が高いにもかかわらず人材が不足しているといった雇用のミスマッチ(不適合)解消も喫緊の課題といえる。

よって、

足立区議会は政府に対し、未就職新卒者の支援策を早急に進めよう、下記事項の実現を強く求めるものである。

記

- 1 大企業を中心とした「新卒優先採用」という雇用慣行や就職活動の早期化を見直し、卒業後3年間は「新卒」扱いにするなど、新しいルールを策定すること。
- 2 大企業志向を強める学生と人材不足の中小企業を結び付けるための情報提供を行うなど、雇用のミスマッチを解消すること。
- 3 公共職業訓練を拡充し、未就職新卒者への職業訓練の提供などの対策を強化すること。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。(内閣総理大臣、文部科学大臣、厚生労働大臣、経済産業大臣あて)

小規模グループホームの防火体制強化を求める意見書

今年3月13日未明に発生した札幌市の認知症グループホームの火災は、入居者7名が亡くなるという大変悲惨な結果となった。

以前にも平成18年に長崎県大村市、平成21年には群馬県渋川市で、同様の火災により多くの犠牲者を出した。

政府は、平成18年の長崎県大村市での火災を受け、平成19年6月に消防法施行令を一部改正し、認知症グループホームにお

ける防火体制の強化を図った。平成21年度からは、厚生労働省も「小規模福祉施設スプリンクラー整備事業」において、スプリンクラーを設置する施設に対し交付金措置を行うなど、対策を進めてきた。

しかし、今回札幌で火災が起きた施設は、スプリンクラー設置義務のない275㎡未満の施設であり、こうした小規模施設がこれからも増加する傾向にある。

よって、足立区議会は国会及び政府に対し、防火体制の強化に向けて下記事項の早期実現を強く求めるものである。

記

- 1 275㎡未満の施設も含め、全てのグループホームにスプリンクラーの設置を義務化すること。
- 2 小規模グループホームにおける人員配置基準を拡充するとともに、介護報酬の引き上げを図ること。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。(衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、厚生労働大臣あて)

6月23日議決

表彰

全国市議会議長会より、足立区議会議員5人が表彰されました。

特別表彰(在職30年以上) 1人

一般表彰(在職10年以上) 4人

議会を傍聴してみませんか

区議会では、区民のみならずの生活に関わる様々な問題について活発に議論を展開しています。本会議をはじめ、常任委員会、議会運営委員会、特別委員会などはいつでも傍聴できます。

傍聴の受付について

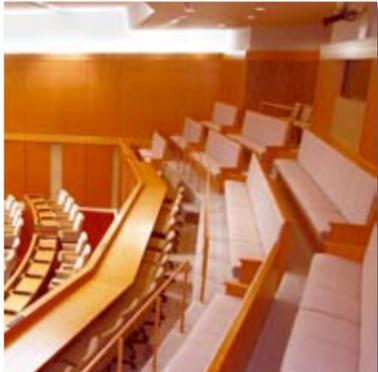
本会議や委員会の傍聴を希望される方は、「傍聴券」が必要です。

傍聴の申込みは、開会予定時刻の1時間前から本庁舎中央館6階の区議会事務局で受け付けています。定員を超えた場合は30分前に抽選を行い、定員に満たない場合は先着順に傍聴券をお渡しします。

傍聴券に住所・氏名を記入していただき、係員に提示し、本会議場、委員会室に入ってください。

なお、お帰りの際に傍聴券を返却していただきますので、紛失されないようご注意ください。

問合せ 区議会事務局議事係 ☎(3880)5797



平成22年7月13日に江戸川区タワーホール船堀において、メトロセブン促進協議会総会が開催されました。

これは、東京都の区部東部地域に環状鉄道を整備することを目指したもので、足立区、葛飾区、江戸川区の3区で平成6年から取り組んでいる事業です。この協議会のメ

メトロセブン促進協議会総会に出席



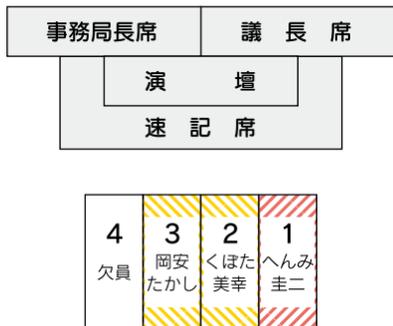
長、区議会議長・副議長、交け努力してまいります。

足立区議会には、交通網・都市基盤整備調査特別委員会に所属する議員がその委員となつています。

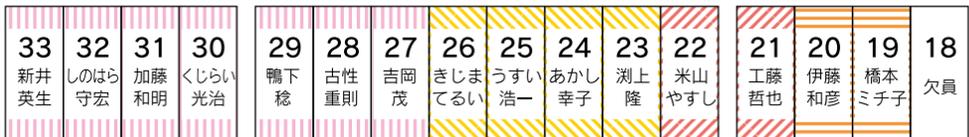
足立区議会は今後とも、2区の区議会や関係機関との連携を図りながら、本事業の実現に向

本会議場議席図

- ★凡例
 - ... 会党
 - ... 区議
 - ... 立明
 - ... 足公
 - ... 日本共産党
 - ... 日足立区議
 - ... 足立区議
 - ... 民主党・無所属
- ※番号は議席番号を表します



(平成22年7月現在)



傍聴席

区議会のしくみ

区議会とは

足立区は、区民のみならずの日常生活に関わる様々な仕事をしています。例えば、介護保険や高齢者・障害者のための福祉施策、小・中学校における教育施策、道路・公園の維持管理等の土木事業、さらにはごみの収集や、災害対策等、みなさんにとって、とても身近な問題です。本来、これらのことは、区民のみならず自分たちで考え、話し合い、解決し、実施することが理想です。

区議会議員

しかし、実際には、区民のみならずの中から、区議会議員を選挙で選び、みなさんの代表として、様々な活動を行っています。区議会議員で構成する議会は、予算や区の法律である条例等、区の重要な事項を決定します。また、みなさんの生活のいろいろな問題を話し合い、それらをどのように解決すべきかを区長に提案したり、自らの方針を定めるという、大切な役割も担っています。



区議会議員は、区内に住んでいる満25歳以上の選挙権のある人から、選挙で選ばれます。

議員の定数は、人口に応じて法律で上限が定められています。足立区の人口からすると上限は56人ですが、区の条例で定数を50人(次回の選挙から45人)と

みなさんの声を請願・陳情で

足立区議会では、みなさんの区政に対するご要望等を、請願・陳情として受け付けています。請願書・陳情書には、特に所定の様式はありませんが、左の例を参考にしてお書きください。

- なお、請願書・陳情書に必要な事項は次のとおりです。
- ① 請願・陳情の趣旨(具体的に)
 - ② 請願者・陳情者の住所、氏名(法人の場合は、その名称及び代表者の氏名)、電話番号
 - ③ 押印(私印、ただし自署の場合合は不要)
 - ④ 紹介議員の署名又は記名押印(陳情書の場合は不要)
 - ⑤ 提出年月日
 - ⑥ あて先(足立区議会議員係)
- 問合せ 区議会事務局議事係
☎(3880) 5797

請願書・陳情書の例

〇〇についての請願(陳情)

請願(陳情)の趣旨
.....
理由
.....

請願者(陳情者)

住所
氏名
TEL

紹介議員(陳情には不要)
氏名

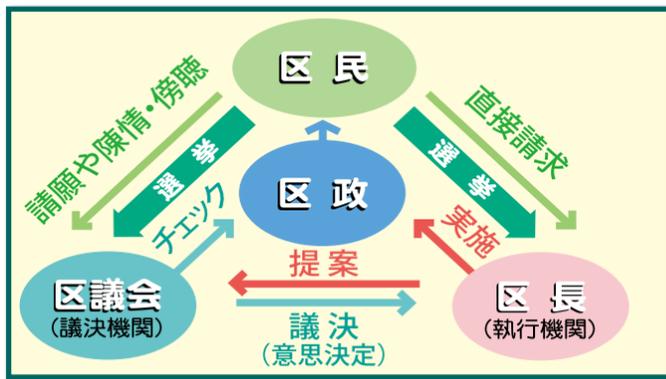
年月日

足立区議会議員 〇〇〇〇

※「請願」といい同じ「陳情」の取扱も区議会での取り扱いは同じです。紹介議員の署名は、議員の紹介までです。

区議会と区長の関係

区議会は、みなさんの生活に関わる重要な事項を決定するため、「議決機関」と呼ばれています。一方、区長は、区議会の決定に基づいて、実際に区の仕事を進めるので、「執行機関」と呼ばれています。区議会と区長は、それぞれ独立した対等な立場であり、お互いに協力し、常に意見の交換をしながら、住みよい足立区の実現に向けて努力しています。



議長と副議長

議長と副議長は、議員の中から選挙によって選ばれます。議長は、会議の円滑な運営や議場の秩序維持に努め、区議会事務局職員を指揮監督する権限を持っています。

本会議

また、対外的に交渉等を行う場合には、すべて議会を代表する立場にある、議長名で行うこととなります。副議長は、議長が病気や出張等で不在、又は何らかの理由で欠けたとき、議長の職務を行います。全議員で構成する区議会の会議を、本会議といいます。区の重要な事項は、すべてこの本会議で決定します。本会議は定例会と臨時会があります。定例会は年4回(2月、6月、9月、12月)開かれます。そのほか必要に応じて臨時会が開かれます。

委員会

招集は、すべて区長が行いますが、議長もしくは議員定数の4分の1以上の議員から招集の請求があったときは、区長は招集しなければなりません。本会議では、区議会の最終的な意思を決定するほか、区長に対して、区の方針や仕事全般について質問をして説明を求めたりします。また、本会議で提案された議案のほとんどは、委員会に付託して、各委員会で実質的な審査を行います。本会議の最終日には、付託した各委員会から、審査結果の報告があり、賛成・反対の意見を出しあった後、採決を行います。本来は、全議員が集まる本会議において、全ての事項を議論

様々な問題を担当別に分けて審査



会派

区議会の意思は多数決によって決められます。そこで、所属政党が同じ議員や、同じような考え方をもち議員がグループを作って活動すれば、自分たちの考えをより効果的に区政に反映

することができず、このグループを「会派」と呼んでいます。現在、足立区議会には4つの会派があり、構成は次のとおりとなっています。

- ★足立区議会自由民主党 20人
- ★足立区議会公明党 14人
- ★日本共産党足立区議団 7人
- ★足立区議会民主党・無所属 7人

区議会事務局

区議会の活動を円滑に処理するために置かれています。事務局は、本会議や委員会の運営の補助、請願・陳情の受付、議会広報紙の発行、議会活動のための調査等を行っています。

区議会ダイヤル

- 足立区議会自由民主党 ☎ 3880-5760
- 足立区議会公明党 ☎ 3880-5765
- 日本共産党足立区議団 ☎ 3880-5770
- 足立区議会民主党・無所属 ☎ 3880-5775

※議員の連絡先は、わたしの便利帳や区議会ホームページなどでご確認ください。区議会事務局にお問い合わせください。

足立区議会事務局 ☎3880-5996
ホームページ <http://www.gikai-adachi.jp>